

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：社会医療法人敬愛会 中頭病院（ 沖縄県 ）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
沖縄県	中部保健医療圏	社会医療法人敬愛会 中頭病院 (病院施設番号：030758)		沖縄県	南部保健医療圏		琉球大学病院 (病院施設番号：030751)		沖縄県	中部保健医療圏		北中城若松病院 (病院施設番号：033296)		中頭病院 群星沖縄・RyuMICプログラム	12
				沖縄県	南部保健医療圏		友愛医療センター (病院施設番号：031015)		沖縄県	中部保健医療圏		ファミリークリニックきたなかぐすく (病院施設番号：033301)			
				沖縄県	南部保健医療圏		清透総合病院 (病院施設番号：031016)		沖縄県	南部保健医療圏		名嘉村クリニック (病院施設番号：034211)			
				沖縄県	南部保健医療圏		沖縄協同病院 (病院施設番号：030749)		沖縄県	南部保健医療圏		とうま内科 (病院施設番号：034223)			
				沖縄県	中部保健医療圏		中部徳洲会病院 (病院施設番号：030747)		沖縄県	南部保健医療圏		徳山クリニック (病院施設番号：041278)			
				沖縄県	南部保健医療圏		南部徳洲会病院 (病院施設番号：030752)		沖縄県	中部保健医療圏		統合医療センタークリニックのわん (病院施設番号：041273)			
				沖縄県	南部保健医療圏		大浜第一病院 (病院施設番号：032254)		沖縄県	中部保健医療圏		西平医院 (病院施設番号：066838)			
				沖縄県	中部保健医療圏		ハートライフ病院 (病院施設番号：030760)		沖縄県	中部保健医療圏		ちばなクリニック (病院施設番号：034212)			
				沖縄県	中部保健医療圏		新垣病院 (病院施設番号：030748)		沖縄県	中部保健医療圏		沖縄県中部保健所 (病院施設番号：034953)			
				沖縄県	中部保健医療圏		平和病院 (病院施設番号：032252)		沖縄県	中部保健医療圏		恩納クリニック (病院施設番号：056507)			
				沖縄県	中部保健医療圏		沖縄中央病院 (病院施設番号：030759)		沖縄県	南部保健医療圏		おもろまちメディカルセンター (病院施設番号：086136)			
				沖縄県	南部保健医療圏		平安病院 (病院施設番号：032255)		沖縄県	南部保健医療圏		公立久米島病院 (病院施設番号：034962)			
				沖縄県	南部保健医療圏		沖縄県立精和病院 (病院施設番号：030755)		沖縄県	宮古保健医療圏		沖縄県立宮古病院 (病院施設番号：032260)			
				沖縄県	中部保健医療圏		独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 (病院施設番号：032253)		沖縄県	八重山保健医療圏		沖縄県立八重山病院 (病院施設番号：032261)			
				沖縄県	中部保健医療圏		独立行政法人国立病院機構 琉球病院 (病院施設番号：030757)		沖縄県	中部保健医療圏		愛聖クリニック (病院施設番号：033299)			
				沖縄県	南部保健医療圏		医療法人八重洲会関仁病院 (病院施設番号：040050)		島根県	隠岐保健医療圏		隠岐広域連合立隠岐島前病院 (病院施設番号：033069)			
				沖縄県	南部保健医療圏		雪見城中央病院 (病院施設番号：060043)		沖縄県	南部保健医療圏		稲福内科医院 (病院施設番号：116467)			
				沖縄県	南部保健医療圏		医療法人陸和会 南山病院 (病院施設番号：201010)		鹿児島県	奄美保健医療圏		医療法人徳州会 沖永良部徳州会病院 (病院施設番号：033280)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。
選択研修：地域医療研修として下記の施設と群を結んでおります。 ・島根県、隠岐島前病院は、4つの有人島からなる隠岐の島に位置し、小さな3つの島からなる島前地域の中核病院です。 島の外来、入院から退院、訪問看護、在宅医療、島から本島への搬送など島々の地域医療を学ぶ為です。 ・【沖永良部島での地域医療研修について】 沖縄那覇空港からは、日本エアコミューターによる定期便も毎日運航されており、指導医が研修の状況を確認に訪れる事も容易にできる。 沖永良部島には、現在、総合病院が1つ、個人診療所が5つあるが、初期救急診療を含む総合診療的な研修と訪問診療を1か所で実践できるのは沖永良部徳洲会病院（132床。一般病床60床 / 医療療養52床 / 介護療養20床）のみである。 沖永良部徳洲会病院は、沖永良部医師会会長の朝戸医院・朝戸先生はじめ、地域医療を活発に行っている。4つの診療所との連携も取れており、近い将来日本全国で予想されている「超高齢化社会」を肌で感じ、限られた医療資源で医療を提供する「地域医療」出来る貴重な場となることは間違いない。 なお、沖永良部徳洲会病院では、既に既存の基幹型研修病院から毎年、地域医療研修施設として多くの初期研修医を受け入れ、指導、評価している実績があり、研修医受け入れの際には、宿舎などの受け入れ態勢も万全で、研修実施責任者である玉栄院長は指導医講習会修了医師でもある。
※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。